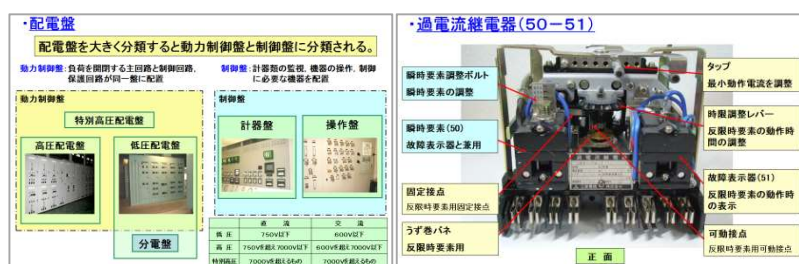


【受講レベルの目安】

- 電気設備の運転および保守の経験のある方（2～3年）

各種電気設備に関する基礎知識や構造、保守点検内容などについて学習できます。

- 工場やビルに設置される電気設備の保守管理をされる方には欠かせない基礎知識を習得できます。
- 配電盤開閉装置の構造や保護回路の動作原理を学習し、正しい運用に役立てることが出来ます。
- 電気図面の読み方についても学習できます。



カットモデルにより構造を理解



真空遮断器



メタルクラッド配電盤



実習により、各種計測器の正しい取り扱い方法について習得します。

カリキュラム

日程	カリキュラム	内 容
1日目 9:00 ～ 17:00	配電盤と盤用機器	実物（カットモデル）を使用して盤用機器の構造、動作原理、役割および盤用機器の図記号表現を学習
	配電盤開閉装置構造確認【見学】	遮断器の開閉動作およびトリップ動作を確認し、配電盤機器の基本動作、保護回路の構成と動作を学習
	電気回路図の種類と読み方	単線結線図、シーケンス図の読み方を学習
2日目 9:00 ～ 16:00	電気作業の安全	電気機器を取り扱う上での安全のポイントを学習
	保守点検と予防保全	トラブル事例を基に、巡視・日常点検のポイントを学習
	絶縁不良箇所調査【実習】	実習により、代表的な計測器（テスター、絶縁抵抗計（メガー）、検電器）の取扱い方法を習得